

前期基本計画 平成30年度 基本施策方針評価書

政 策 : 05 一人一人が学ぶよろこびを実感できるまちを目指します

基本施策 : 01 教育基盤の充実

主管課長職・氏名	教育総務課長 佐藤 勝之
関係課長職・氏名	

1. 基本施策の平成30年度までの実現状況を明らかにする

(1) 基本施策が4年間でめざす姿

	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもたちが生き生きと学習できる、居心地の良い、安全・安心な教育基盤の充実に努めます。 ・新しい教育委員会制度に的確に対応するとともに、少子化、児童生徒の偏在化を踏まえ中長期的な展望のもとに学校配置についての検討に着手します。 ・就学機会を確保すべく経済的に困窮している世帯への支援を引き続き行うとともに、急速な情報化社会の進展に即応して学校ICT（情報通信技術）化の促進を図り、市内の大学との連携強化や地域の人材を活用するなど支援者等の確保に努めます。 ・新設小学校の整備を進めるとともに既存施設の修繕、長寿命化を図るなど維持管理に努め、教育基盤のより一層の充実を目指します。
--	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

(2) 基本施策目標値の達成状況

No	この基本施策に関わる基本施策目標指標	基準値	上：戦略目標見込値／下：達成値				目標値	進捗状況
		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成30年度	進捗率(%)
1	暮らし 子どもの教育について、学校、家庭、地域の連携があると感じている人の割合 単位 %	31.7	35 38.5	36.5 45.6	38 58.4	40 52.3	40 52.3	A 248.2
2	幸福 子どもが夢中になって取り組めることがあると感じる人の割合 単位 %	49.9	52 51.6	54 53	56 75.1	58 56.6	58 56.6	B 82.7
	単位							

(3) 基本施策を構成する施策及び目標値の達成状況

No	施策名 施策目標指標	基準値	上：戦略目標見込値／下：達成値				目標値	進捗状況
		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成30年度	進捗率(%)
1	暮らし 05010100 教育環境の充実 子どもの教育について、学校、家庭、地域の連携があると感じている人の割合 単位 %	31.7	35 38.5	36.5 45.6	38 58.4	40 52.3	40 52.3	A 248.2
2	幸福 05010100 教育環境の充実 子どもが夢中になって取り組めることがあると感じる人の割合 単位 %	49.9	52 51.6	54 53	56 75.1	58 56.6	58 56.6	B 82.7
3	暮らし 05010200 教育施設の整備 学校トイレの環境改善率 単位 %	47	47 47	50 47.7	56 76.6	63 76.6	63 76.6	A 185.0
	単位							
	単位							

前期基本計画 平成30年度 基本施策方針評価書

政 策：05 一人一人が学ぶよこびを実感できるまちを目指します

基本施策：01 教育基盤の充実

主管課長職・氏名	教育総務課長 佐藤 勝之
関係課長職・氏名	

2. 基本施策の実現に向けての平成30年度までの取り組み状況を分析する

(1) 基本施策目標の達成（実現）に向けた計画期間内の取り組みと方針についての達成（実現）状況

B	概ね達成した
	<ul style="list-style-type: none"> ・新教育委員会制度の施行に対応し、教育行政における責任の明確化や首長との連携強化等を図りました。 ・平成31年4月の開校に向けて、滝沢中央小学校の建設工事及び開校準備を進めました。

(2) 基本施策内の取り組みと方針のうち、平成30年度の重点課題の達成（実現）状況

B	概ね達成した
	<p>【重点課題】</p> <p>滝沢中央小学校の着実な整備</p> <p>【重点課題に対応した達成状況】</p> <p>平成31年4月開校に向けて建設工事を進めるとともに、学校運営を円滑に始められるよう備品の整備など開校準備を進めました。</p>

3. 基本施策の実現に向けての平成30年度実施後での変化を認識する

(1) 基本施策の実現に影響する社会環境変化

B	社会環境変化あり
	<ul style="list-style-type: none"> ・少子化が進展する中、市内小中学校の児童生徒の偏在化が認められます。 ・経済的に困窮している世帯の割合が増加傾向にあります。 ・情報化社会の中、校務の情報化が進んでいます。 ・学校の施設、設備の老朽化への対応（長寿命化）が全国的課題となっています。

(2) 政策との関連性から基本施策の見直し

A	必要なし
	政策達成のため、引き続き同一内容の基本施策の実施が必須であるため、見直しの必要はありません。

4. 基本施策の実現に向けての今後の取り組みと方向性を明らかにする

(1) 令和 2年度方針策定に際し、今後の方向性や引継課題

B	課題あり
	<p>【今後の方向性】</p> <p>引き続き基本施策の実現に向け、教育基盤の充実に関する取組を進めます。</p> <p>【引継課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・老朽化に対応した安全・安心な学校教育施設の整備 ・学校 I C T（情報通信技術）化の推進 ・少子化、児童生徒の偏在化を踏まえた中長期的な学校配置についての検討

